

多文化共生社会の実現に向けた *One-stop Support Station*

外国人財受け入れの基盤となる 日本語でのコミュニケーション

2021年10月30日（土） 14:00-16:00
ZOOM-Webinar開催

2020年3月、セブン-イレブン・ジャパンは、多文化共生社会を実現することを目的に、協力企業・組織と連携する枠組みとして一般社団法人「セブングローバルリンケージ」を設立しました。

第一部 セブン-イレブン・ジャパンからの発題

1. コンビニを多文化共生の拠点に

- 安井 誠 オペレーション本部 加盟店サポート部グローバル人材支援 総括マネジャー
一般社団法人 セブングローバルリンケージ 専務理事

2. コンビニで学んだ「日本語」と「お互いの文化を理解すること」

- マハルジャン ディネシュ 加盟店サポート部グローバル人材支援トレーナー

3. インターン生への教育の中で活用するオリジナルの「やさしい日本語」

- 鈴木 綾香 加盟店サポート部グローバル人材支援トレーナー

第二部 多文化共生社会の実現に向けて

- 長山 和夫 一般財団法人 日本国際協力センター(JICE・ジャイス)国際協力推進部長
- 安井 誠 一般社団法人 セブングローバルリンケージ 専務理事
- 加藤 早苗 インターカルト日本語学校学校長

●受講料 3,000円(税込)

●申込方法 右記PeatixのQRコードからお申込みください



●プロフィール(第一部登壇者)●



安井 誠(やすい まこと) 氏

株式会社セブン-イレブン・ジャパン グローバル人材支援総括マネジャー
一般社団法人セブングローバルリンケージ専務理事

東京大学経済学部を卒業後、1984年に日本興業銀行に入行、みずほ銀行武漢支店長などを歴任2011年にセブン-イレブン・ジャパンに転籍。セブン-イレブン中国の企画室長を経て、2016年より現職。セブン-イレブン・ジャパンの外国人材支援に関する責任者を務める。2020年3月に設立された一般社団法人セブングローバルリンケージの専務理事を兼任。

マハルジャン ディネシュ (Maharjan Dinesh) 氏

株式会社セブン-イレブン・ジャパン
加盟店サポート部グローバル人材支援トレーナー

ネパール出身、2006年に留学生として来日。千葉県、明海大学ホスピタリティーツーリズム学部卒業後、2012年にセブン-イレブン・ジャパンに入社。直営店にて店長を経験し、経営相談員として8店の加盟店を担当。現在、日本に定住している外国籍の方向けにセブン-イレブンの紹介、就労支援のサポートなどを行う。



鈴木 綾香(すずき あやか) 氏

株式会社セブン-イレブン・ジャパン
加盟店サポート部グローバル人材支援トレーナー

早稲田大学法学部卒業後、2012年にセブン-イレブン・ジャパンに入社。直営店にて店長を経験し、経営相談員として8店の加盟店を担当。2017年より現部門にて、加盟店の外国人材活用推進に関する業務を担当。2018年にベトナムから6名の大学生をインターンとして受け入れ、教育を担当した経験をもとに、「やさしい日本語」の活用推進に取り組む。



お問い合わせ先

インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

TEL : 03-5816-5019

E-mail : yosei_info@incul.com